

# 信用金庫のセントラルバンク 信金中央金庫

---



SCB

信金中央金庫

(略称:信金中金)

(東京証券取引所上場 証券コード:8421)

I . 信金中金の概要	• • • • • • • •	1
II . 信用金庫の概要	• • • • • • • •	7
III . 中期経営計画にかかる取組状況	• • • • • • • •	11
IV . 東日本大震災からの復興に向けた支援	• • • • • • • •	19
V . 信金中金の財務状況	• • • • • • • •	21
VI . 信金中金の優先出資	• • • • • • • •	25

<信金中央金庫に関するお問合せ先>

総合企画部 IR広報室 TEL : 03-5202-7700 E-mail: [s1000551@facetoface.ne.jp](mailto:s1000551@facetoface.ne.jp)

本資料は、信金中金の事業内容および業績に関する情報の提供を目的としたものであり、信金中金が発行する優先出資への投資を勧誘するものではありません。  
本資料は、信金中金が信頼できると判断した情報に基づき作成したものであり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではありません。  
なお、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の信金中金の判断であり、今後、予告なしに変更されることがあります。  
本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、投資家の皆様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提に作成しており、信金中金はいかなる場合においてもその責任は負いません。

# Ⅰ. 信金中金の概要

---

# 信金中央金庫(略称:信金中金)について

## 経営理念

信用金庫の中央金融機関として、信用金庫業界の発展につとめ、もってわが国経済社会の繁栄に貢献する。

## プロフィール

出資金：6,909億円

総資産：35兆円

資金量：30兆円

拠点数：国内14店舗

23分室

海外5拠点

本店：東京都中央区

役職員：1,230人

(注) 27年9月末



▶ 本店(東京)

普通出資：6,000億円(※)

優先出資：909億円

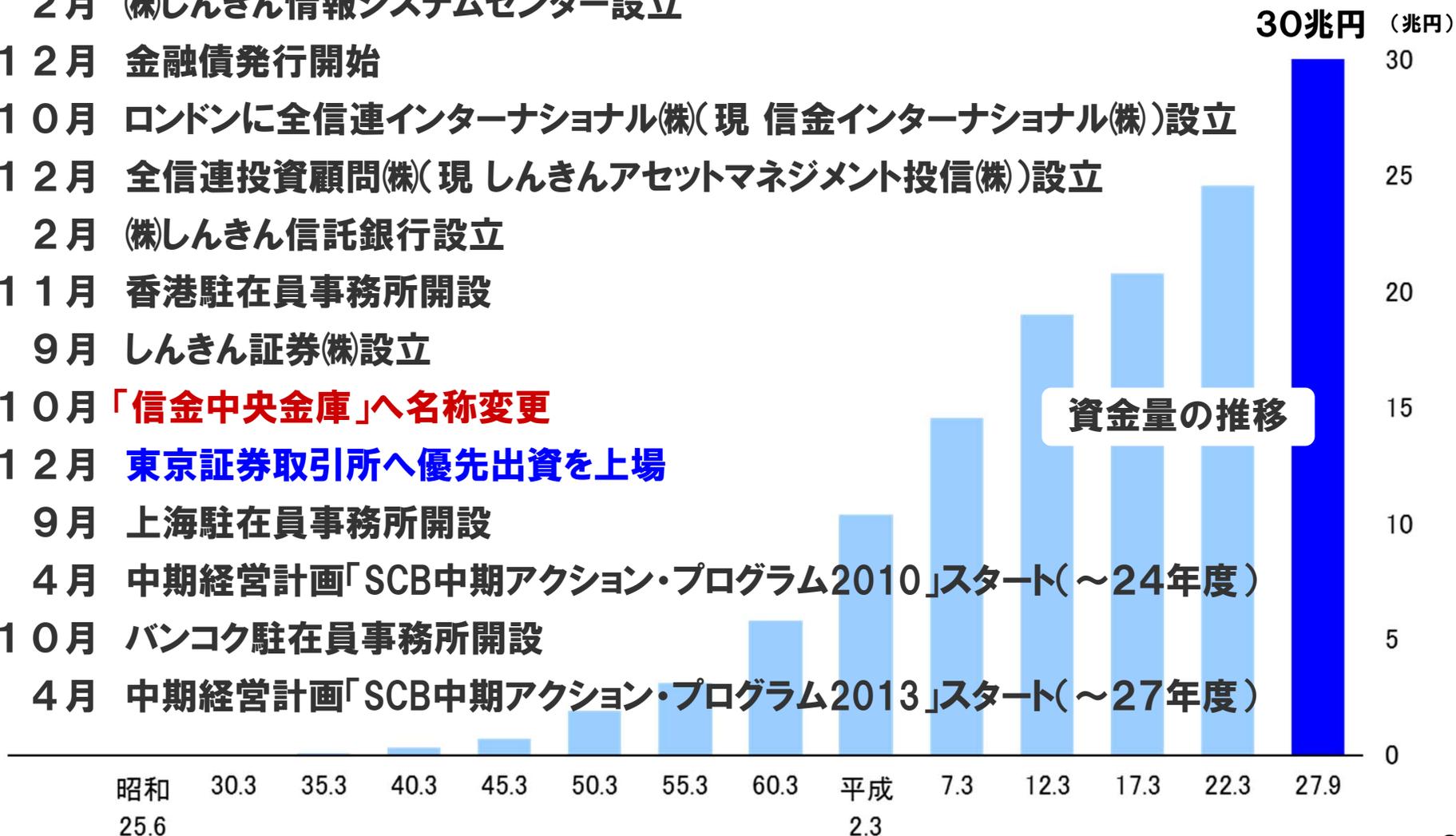
(※) 財務基盤の一層の強化を図るため、信用金庫から特定普通出資2,000億円の増資を27年9月末に実施

### 国内金融機関の資金量ランキング (27年9月末)

1	ゆうちょ銀行	177.1兆円
2	三菱東京UFJ銀行	106.7兆円
3	三井住友銀行	80.2兆円
4	みずほ銀行	79.4兆円
5	三井住友信託銀行	65.2兆円
6	農林中央金庫	57.3兆円
7	三菱UFJ信託銀行	47.5兆円
8	りそな銀行	35.2兆円
9	信金中央金庫	30.1兆円
10	みずほ信託銀行	26.6兆円

(出所) 27年12月4日付ニッキン、各行ディスクロージャー資料

- 昭和25年 6月 「全国信用協同組合連合会」創立
- 26年11月 「全国信用金庫連合会」へ組織変更
- 58年11月 信用金庫海外経済研究所ニューヨーク事務所(現 ニューヨーク駐在員事務所)開設
- 60年 2月 (株)しんきん情報システムセンター設立
- 平成 元年12月 金融債発行開始
- 2年10月 ロンドンに全信連インターナショナル(株)(現 信金インターナショナル(株))設立
- 12月 全信連投資顧問(株)(現 しんきんアセットマネジメント投信(株))設立
- 6年 2月 (株)しんきん信託銀行設立
- 11月 香港駐在員事務所開設
- 8年 9月 しんきん証券(株)設立
- 12年10月 「信金中央金庫」へ名称変更
- 12月 東京証券取引所へ優先出資を上場
- 16年 9月 上海駐在員事務所開設
- 22年 4月 中期経営計画「SCB中期アクション・プログラム2010」スタート(～24年度)
- 24年10月 バンコク駐在員事務所開設
- 25年 4月 中期経営計画「SCB中期アクション・プログラム2013」スタート(～27年度)



## “信用金庫のセントラルバンク”としての役割

1

### 信用金庫の業務機能の補完

▶ P5

2

### 信用金庫業界の信用力の維持・向上

▶ P6

## “個別金融機関”としての役割

1

### 総合的な金融サービスを提供する金融機関

＜グループ会社＞

信託・銀行業務	しんきん信託銀行
証券業務	しんきん証券 信金インターナショナル（ロンドン）
投資運用業務	しんきんアセットマネジメント投信
消費者信用保証業務	信金ギャランティ
投資・M&A仲介業務	信金キャピタル
データ処理の受託業務等	しんきん情報システムセンター
事務処理の受託業務等	信金中金ビジネス

2

### わが国有数の機関投資家

- ・国内外の金融市場における有価証券運用
- ・大企業等に対する貸出 など

3

### 地域社会に貢献する金融機関

信用金庫取引先

個人

中小企業

地方公共団体

## 信用金庫の主な業務

### 基本業務

預金・貸出・為替

### 代理業務

代理貸付

### 為替以外の資金決済業務

一括決済・資金中継

### 預かり資産業務

公共債・投信・保険の窓販

### コンサルティング・相談業務

海外進出支援

経営改善・事業承継支援

### 地域活性化支援

信用金庫

## 主な業務機能の補完

### ■ 中小企業にかかる支援

- ・中小企業のライフステージに応じた支援
- ・中小企業の海外進出支援

### ■ 個人金融にかかる支援

- ・付加サービス付預金商品の提供
- ・投信・年金業務の支援

### ■ 地域活性化にかかる支援

- ・地方創生に向けた取組み
- ・地域活性化コンサルティング等の実施

### ■ 信用金庫ネットワークの活用

- ・旅行モデルコースの策定支援・発信
- ・各種ビジネスマッチングの支援

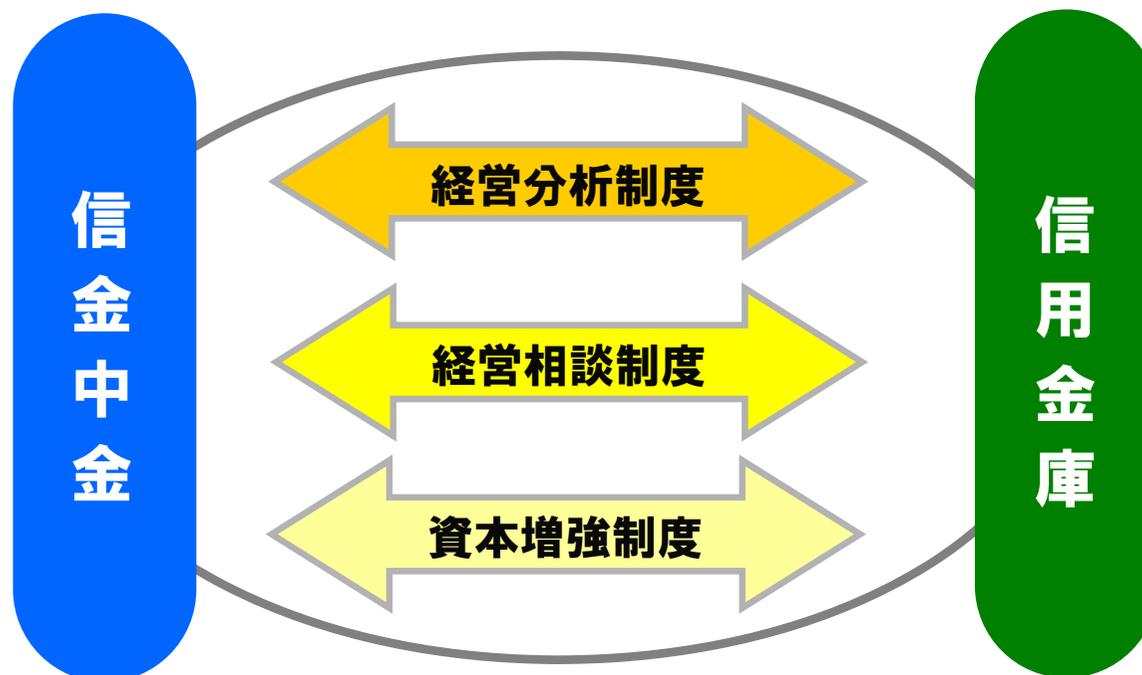
### ■ 東日本大震災の復興支援

- ・被災者支援商品の提供
- ・ボランティア活動の支援

など

信金中金

## 信用金庫経営力強化制度 ～信用金庫業界のセーフティネット～



### 経営分析制度

信用金庫の経営状況について、定量面および定性面の両面にわたる客観的な分析を行います。

### 経営相談制度

信用金庫の経営全般または個別経営課題について、経営相談を行います。

### 資本増強制度

資本増強を必要とする信用金庫に対して、劣後ローンまたは優先出資による資本供与を行います。

## II. 信用金庫の概要

---

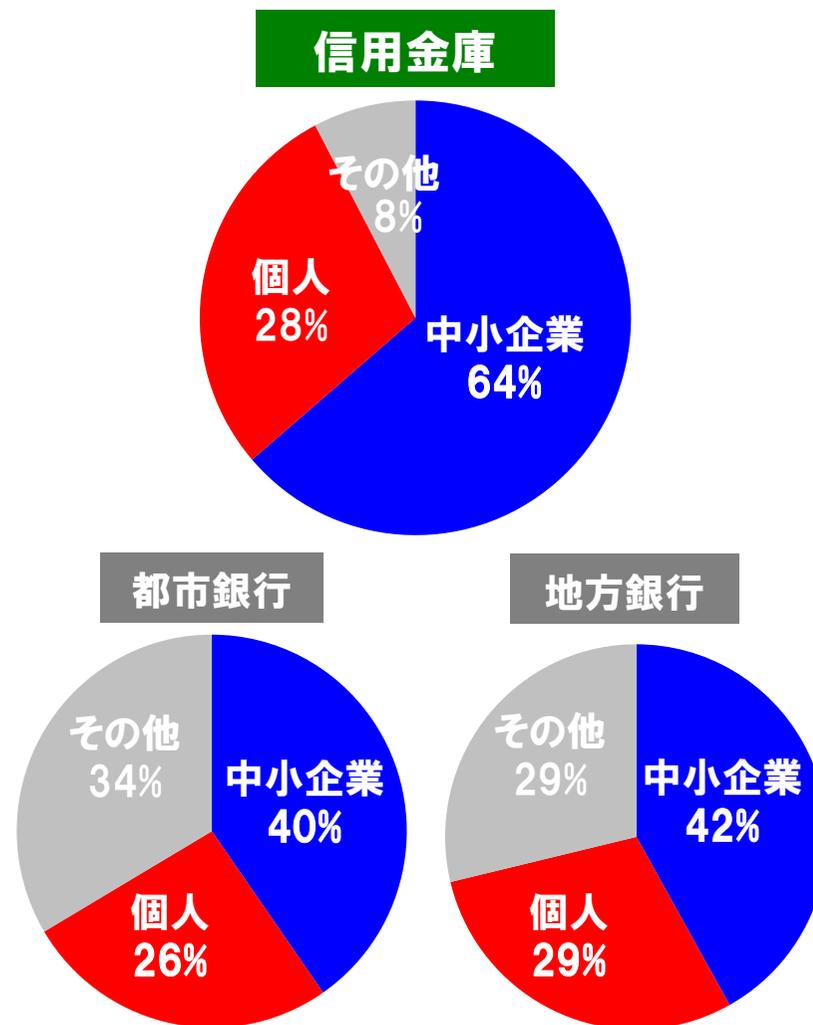
# 信用金庫と銀行の違い

## 信用金庫と銀行の主な相違点

	信用金庫	銀行
事業内容	預金・貸出・為替業務、 公共債・投信・保険の窓販など	
根拠法	信用金庫法	銀行法
組織形態	協同組織形態の 非営利法人	株式会社形態の 営利法人
会員資格	各信用金庫が定めた 事業地域の住民・勤労 者・中小企業 <sup>(※)</sup> および その役員	なし
貸出	原則として会員を対象 会員以外も一部貸出 は対応可能	制限なし

(※) 従業員300人以下または資本金9億円以下の事業者

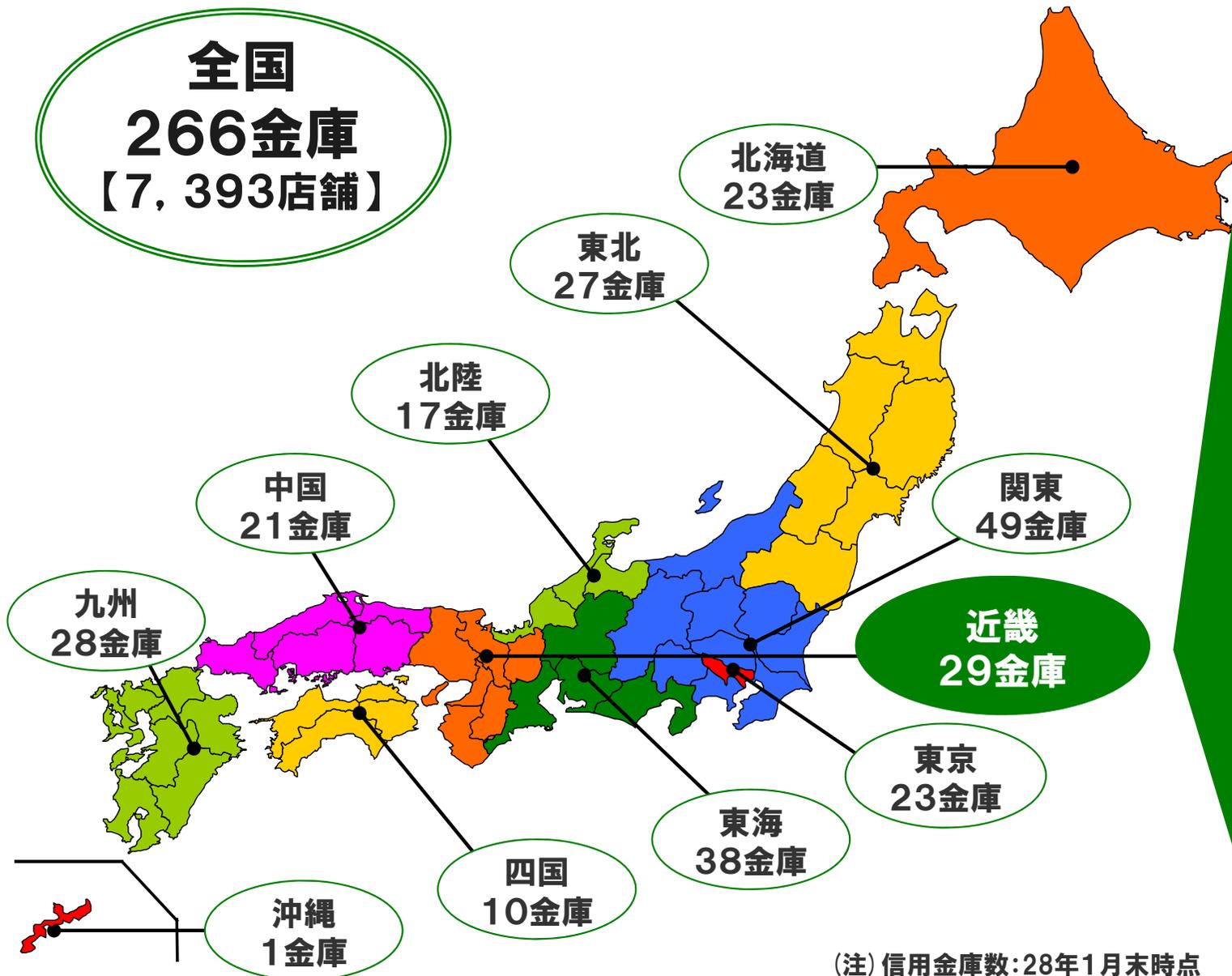
## 業態別の貸出先構成比



中小企業：資本金3億円(卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円)以下または常用従業員が300人(卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人)以下の企業(法人および個人企業)

(出所) 日本銀行「貸出先別貸出金」(27年3月末)より信金中金作成

# 全国に広がる信用金庫のネットワーク



- 近畿29金庫**  
【1,193店舗】
- 大阪府【322店舗】 —  
大阪・大阪厚生・大阪シティ  
大阪商工・永和・北おおさか  
枚方
  - 滋賀県【57店舗】 —  
滋賀中央・長浜・湖東
  - 京都府【255店舗】 —  
京都・京都中央・京都北都
  - 奈良県【47店舗】 —  
奈良・大和・奈良中央
  - 和歌山県【55店舗】 —  
新宮・きのくに
  - 兵庫県【457店舗】 —  
神戸・姫路・播州・兵庫・尼崎  
日新・淡路・但馬・西兵庫  
中兵庫・但陽

(注) 信用金庫数: 28年1月末時点  
店舗数: 27年9月末時点

## 預金・貸出金残高の業態別比較

(単位:兆円)

	預金	貸出金
都市銀行	303	188
地方銀行	242	178
<b>信用金庫</b>	<b>131</b>	<b>65</b>
農協	93	21
第二地銀	63	47
信用組合	19	10
労働金庫	18	11

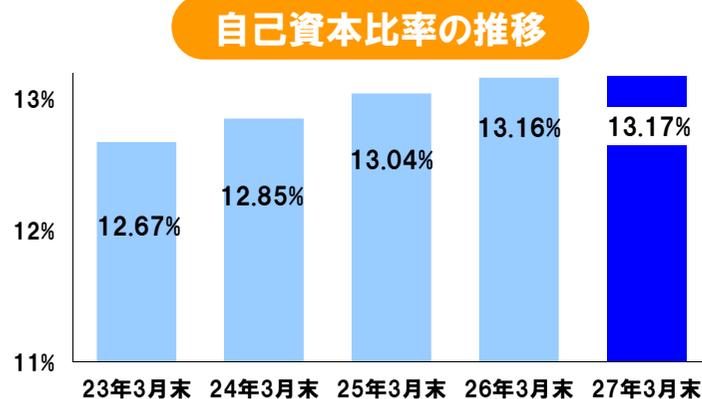
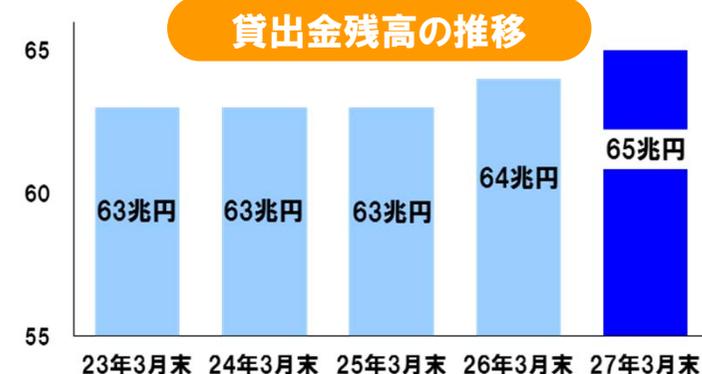
(注) 27年3月末

(出所) 都市銀行、地方銀行、第二地銀: 全国銀行協会「全国銀行預金・貸出金等速報」

農協: 農林中央金庫「全国JA貯金・貸出金残高速報」

信用組合: 全国信用組合中央協会「全国信用組合主要勘定」

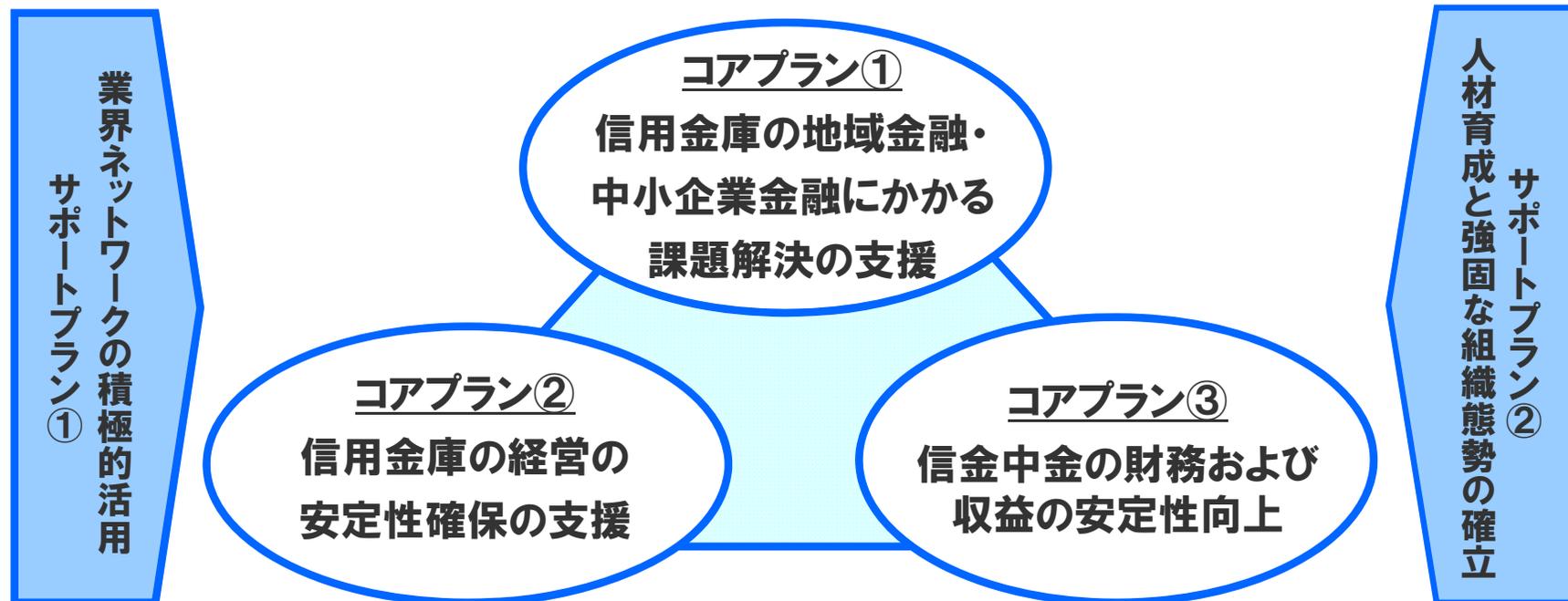
労働金庫: 全国労働金庫協会「全国労働金庫預金・貸出金残高」



# III. 中期経営計画にかかる取組状況

---

## 全体像 [ 計画期間:25年度～27年度 ]

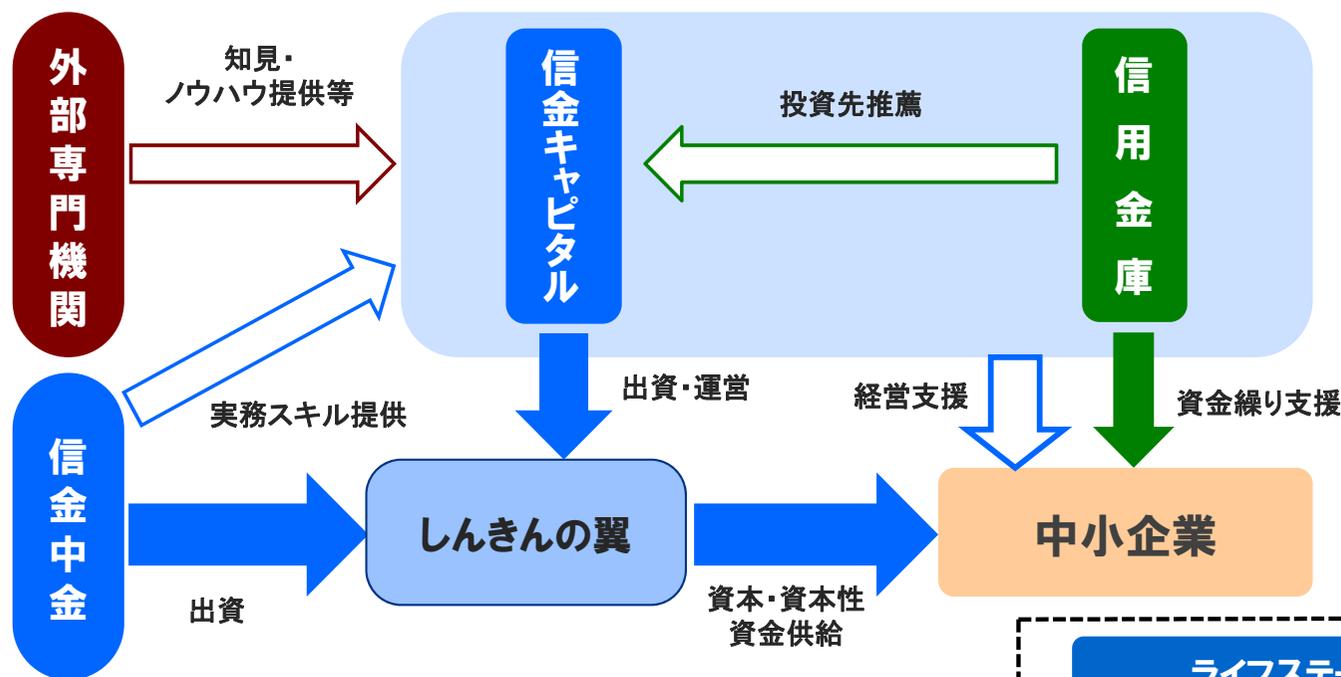


## 本日より紹介する信金中金の具体的な取組み

- ◆ 中小企業向け創業・育成&成長支援ファンドの運営 ▶ P13
- ◆ 個人のライフイベントに応じた商品・サービスの提供 ▶ P14
- ◆ 地域への観光誘客にかかる支援 ▶ P15
- ◆ 地方創生に向けた取組み ▶ P16
- ◆ 信託業務の機能強化 (27年11月27日付公表) ▶ P17

# 中小企業向け創業・育成 & 成長支援ファンドの運営

## 創業・育成 & 成長支援ファンド「しんきんの翼」



名称	投資事業有限責任組合「しんきんの翼」
出資規模	50億円
出資者	信金中金、信金キャピタル(株)
存続期間	10年間(うち投資期間5年間)
投資先	「創業・育成」および「成長」のステージにある全国の中小企業
投資形態	株式、新株予約権、社債券、劣後ローン等
投資決定額(27年12月末)	12.3億円(30金庫、39先)

### ライフステージに応じた各種サポートプログラムの提供

各種サポートプログラム	取引先ライフステージ			
	(創業期 ⇒ 成長期 ⇒ 成熟期 ⇒ 再生・後退期)			
	創業	成長	経営改善・事業再生	事業承継・M&A
	「創業支援サポートプログラム」	「医療・介護分野向け融資参入サポートプログラム」	「経営改善支援サポートプログラム」	「事業承継支援サポートプログラム」
	「ABL導入サポートプログラム」			「M&A活用サポートプログラム」
	「ライフステージ・サポートプログラム」			
	創業・育成&成長支援ファンド「しんきんの翼」		外部機関との連携	

### 投資先の一例



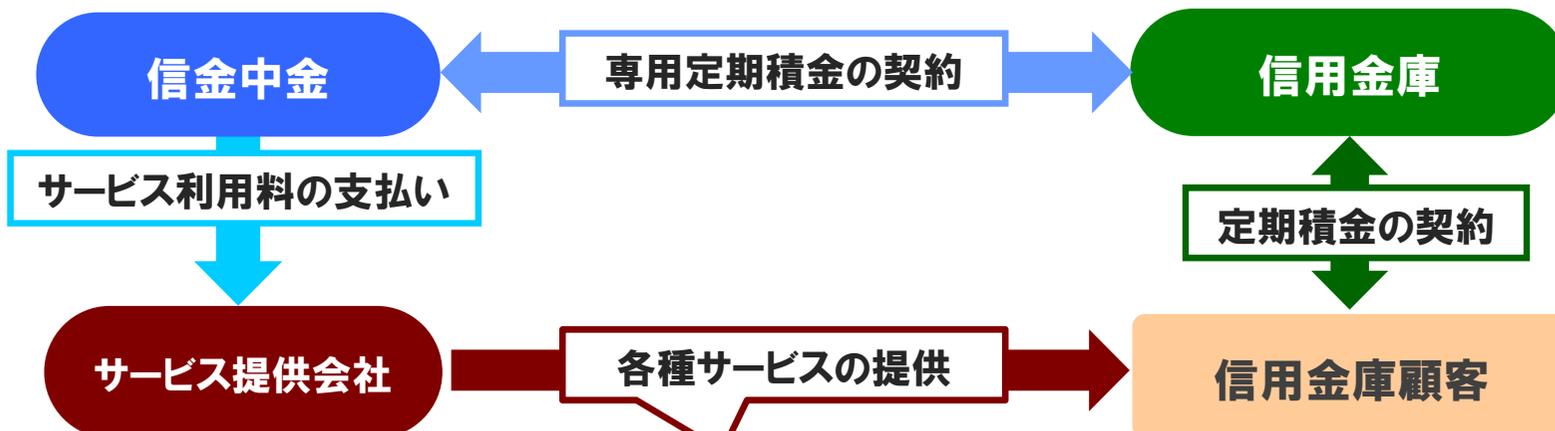
パン製造業



金型加工業

# 個人のライフイベントに応じた商品・サービスの提供

## しんきんファミリーサポート定期積金



提供サービス	サービス内容
ライフサポート	ホテル・リゾート施設の割引等の提供
健康関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・24時間電話健康相談サービス</li> <li>・セカンドオピニオンサービス</li> <li>・糖尿病臨床医紹介サービス</li> <li>・軽度認知障害スクリーニングテスト</li> </ul>

取扱金庫数	83信用金庫
契約金額	1,058億円
契約者数	6万人

(注) 27年12月末時点



## 「遺言の日」における日弁連との連携企画の実施

実施内容	日本弁護士連合会から要請を受けた単位弁護士会に所属する弁護士の個別面談方式による遺言・相続に関する無料法律相談（事前予約制）
参加金庫数	138金庫
実施日	27年11月16日(月) (※)

(※)11月15日(いい遺言の日)が金融機関休業日のため、翌日の16日に実施

2015年11月16日(月)10:00-16:00  
**遺言・相続 全国一斉相談会**  
 無料電話相談と無料面談相談会を開催します。  
 各地の弁護士会による無料電話相談  
**0570-041-605**  
 信用金庫での無料面談相談会

# 地域への観光誘客にかかる支援

## 信用金庫等との連携による旅行モデルコースの策定支援・発信

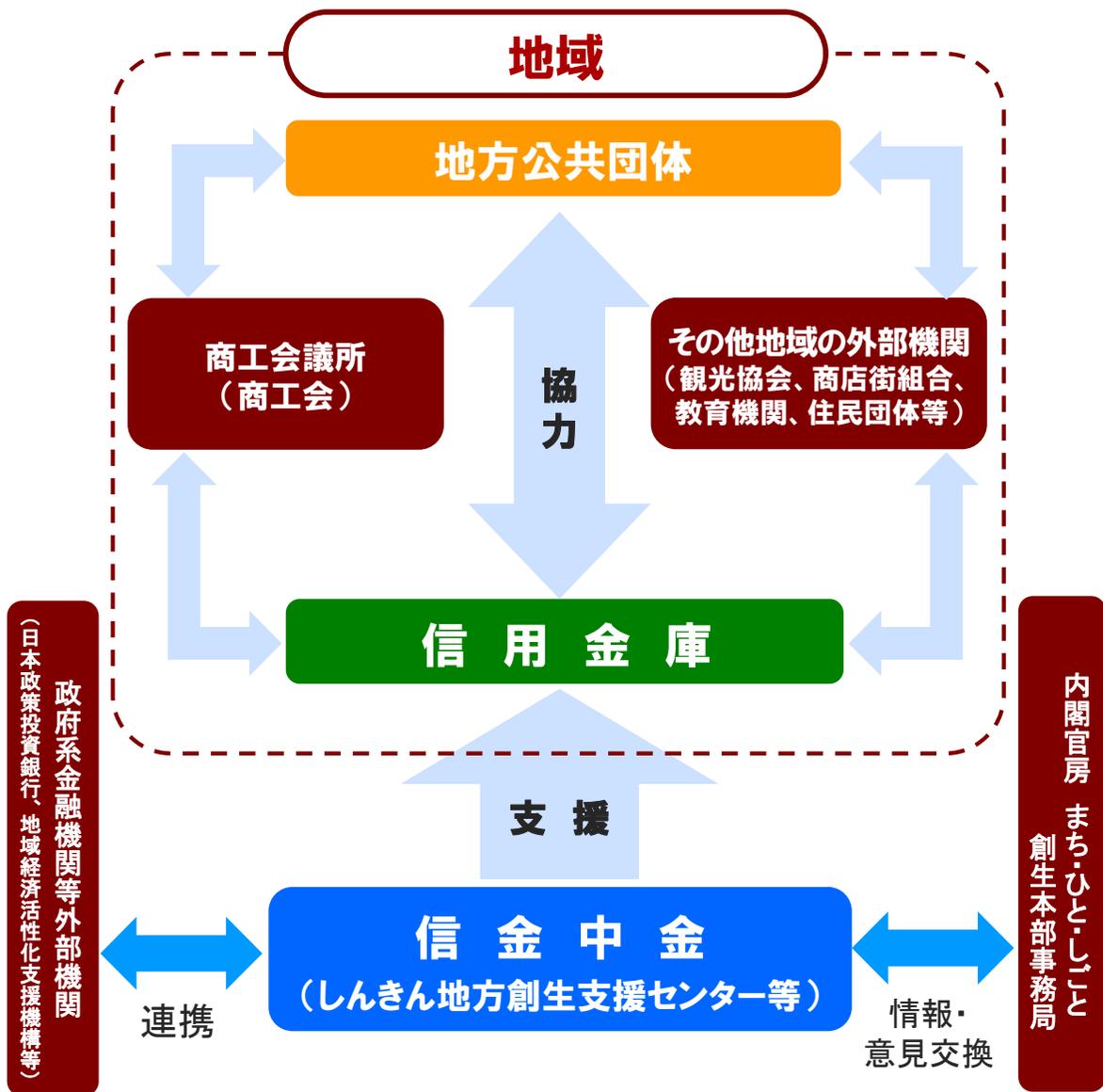
信用金庫主催の27年度旅行参加者:約13万人(※)

(※)26年度実施「平成27年度旅行予定調査」にもとづく見込み

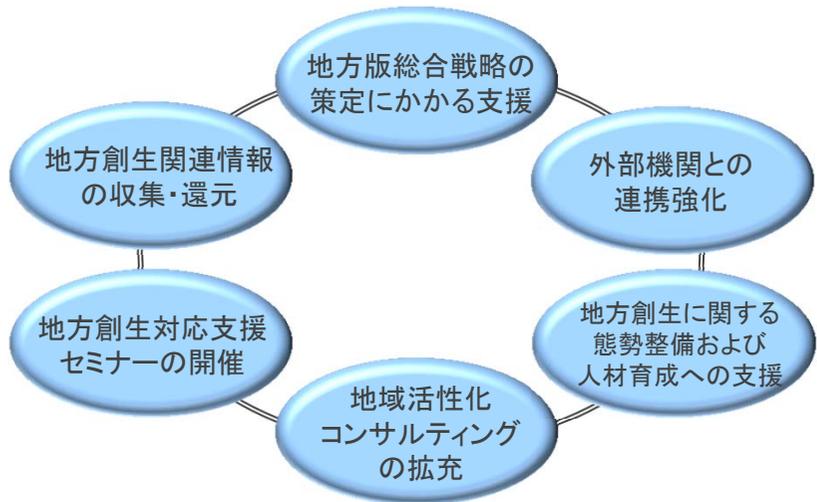


# 地方創生に向けた取組み

## 地方創生に取り組む信用金庫を支援するための態勢整備



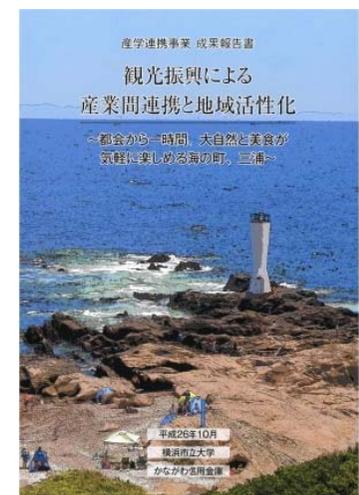
## しんきん地方創生支援センターによる支援



## 地域活性化コンサルティング

テーマ	・中心市街地の活性化 ・商店街活性化 ・温泉街活性化 等
実績	42金庫、50件(※)

(※)実績は12年～27年の合計  
(実施中の案件を含む)



# 信託業務の機能強化（27年11月27日付公表）

## 信用金庫を取り巻く環境

高齢化の進展や相続税の課税強化等を背景とした相続関連ニーズの高まり

預金量が増加する一方、低金利下での余資運用が課題

## 信金中金による信託業務の機能強化

子会社のしんきん信託銀行を信金中金本体に一体化することで、経営の効率性や意思決定のスピードを高め、信託機能を活用した新しい商品・サービスを信用金庫に提供することを検討

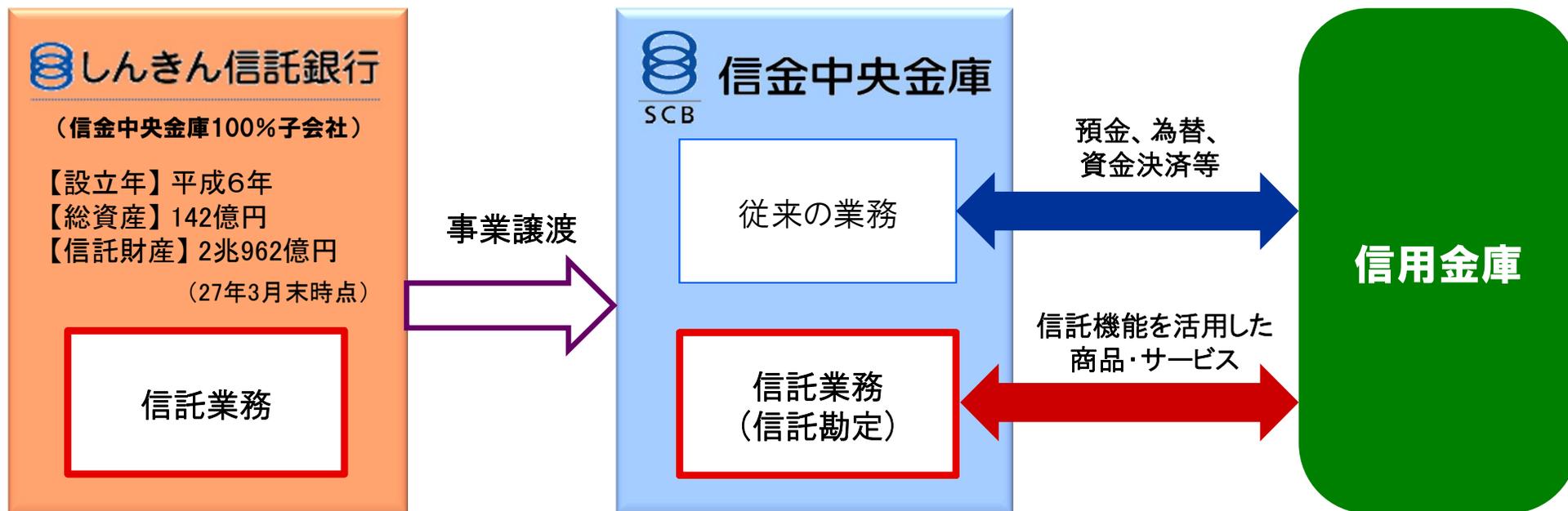
## 信用金庫の業務機能の補完

信用金庫を通じた遺言代用信託などの個人向け信託商品の提供

運用の多様化や規制強化に対応した新しい運用商品の提供



## 信託業務の機能強化に向けたイメージ案



信金中金が信託業務の取扱いにかかる認可を得られることを前提として、29年中の業務取扱開始を予定



## IV. 東日本大震災からの復興に向けた支援

---

# 東日本大震災からの復興に向けた支援

## 「しんきんの絆」復興応援プロジェクト

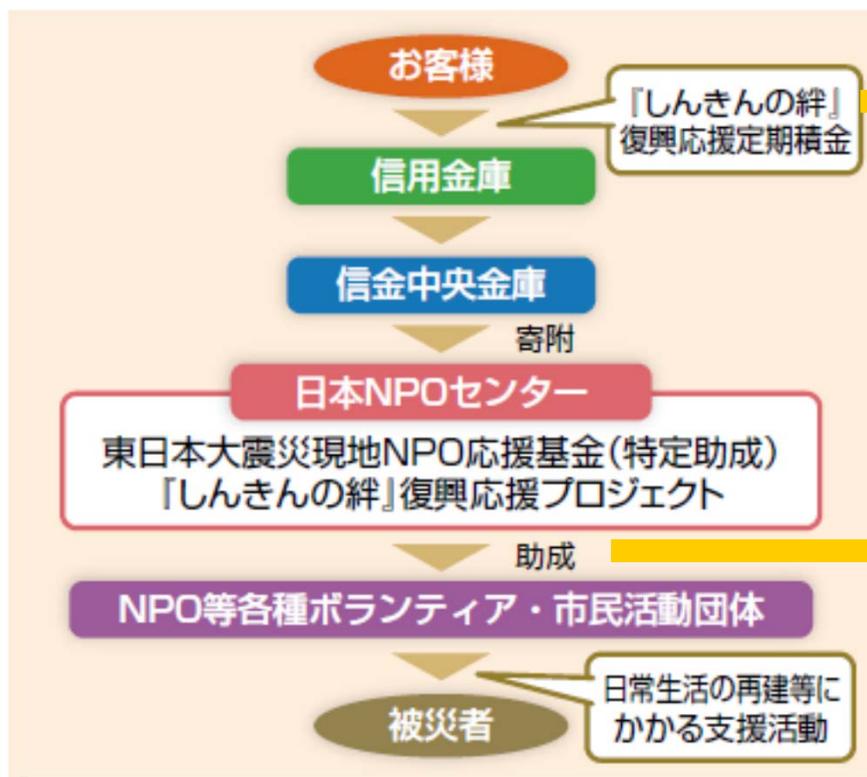
東日本大震災現地NPO応援基金



『しんきんの絆』復興応援プロジェクト

## 信用金庫役職員によるボランティア活動

- 信用金庫役職員によるボランティア活動を23年度より実施。これまでに2,000名超が参加



商 品 名	『しんきんの絆』復興応援定期積金	『しんきんの絆』復興応援定期積金Ⅱ
販 売 時 期	26年9月～27年3月	27年6月～28年3月(予定)
取 扱 金 庫 数	47金庫	94金庫
募 集 総 額	580億円	1,358億円

(注) 27年12月末時点

助 成 内 容	『しんきんの絆』復興応援定期積金を通じて集まった寄附金をもとに被災3県の民間非営利団体に対して助成
助 成 先 数	42団体
助 成 金 額	1億2,211万円

(注) 27年12月末時点

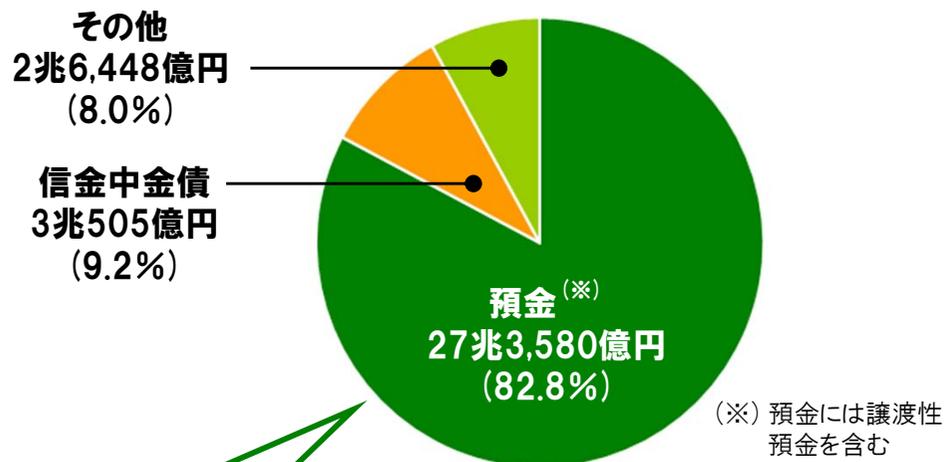


# V. 信金中金の財務状況

---

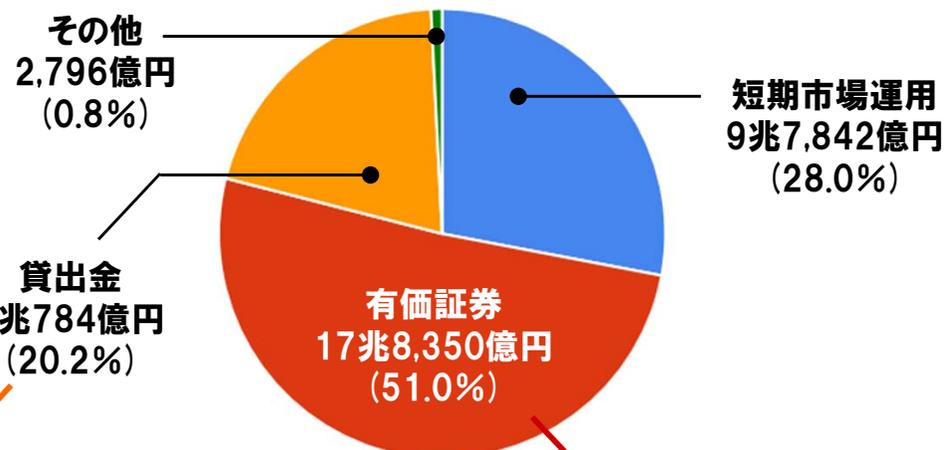
# 資金調達および資産運用の状況

## 資金調達 33兆534億円

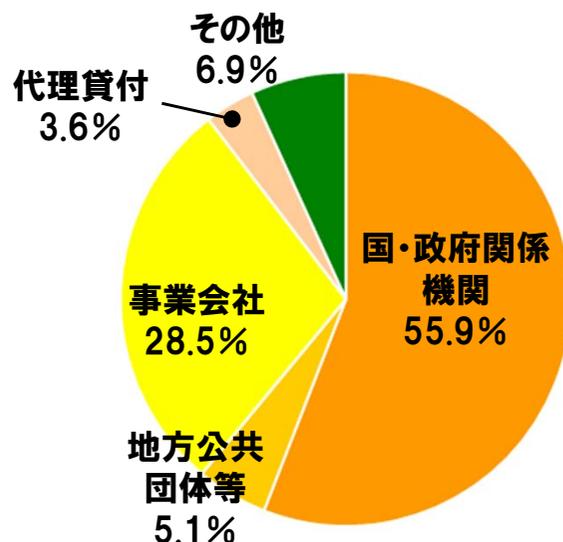


大半が信用金庫からの預金

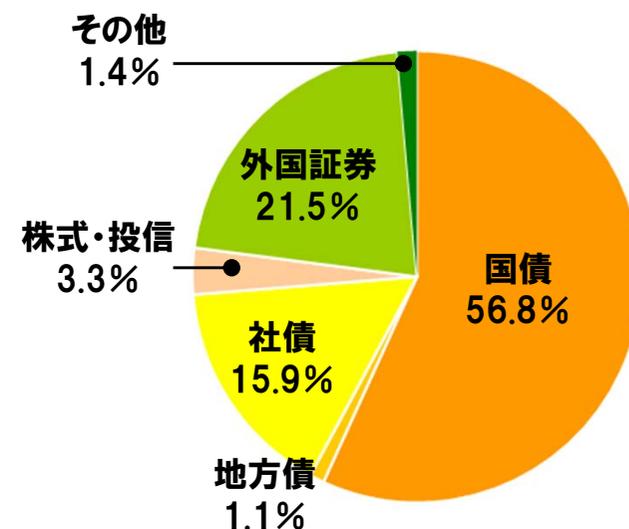
## 資産運用 34兆9,773億円



### 貸出金の内訳



### 有価証券の内訳



(注) 27年9月末、単体ベース

# 収益計画・決算の概況・業績予想

## 27年度 収益計画

27年度は、市場環境の変化に応じた適時適切な資産配分に努めることにより、安定度の高いポートフォリオの維持に取り組むこととする。  
また、一層の内部留保の充実を進めるため、当期純利益の目標を400億円とする。

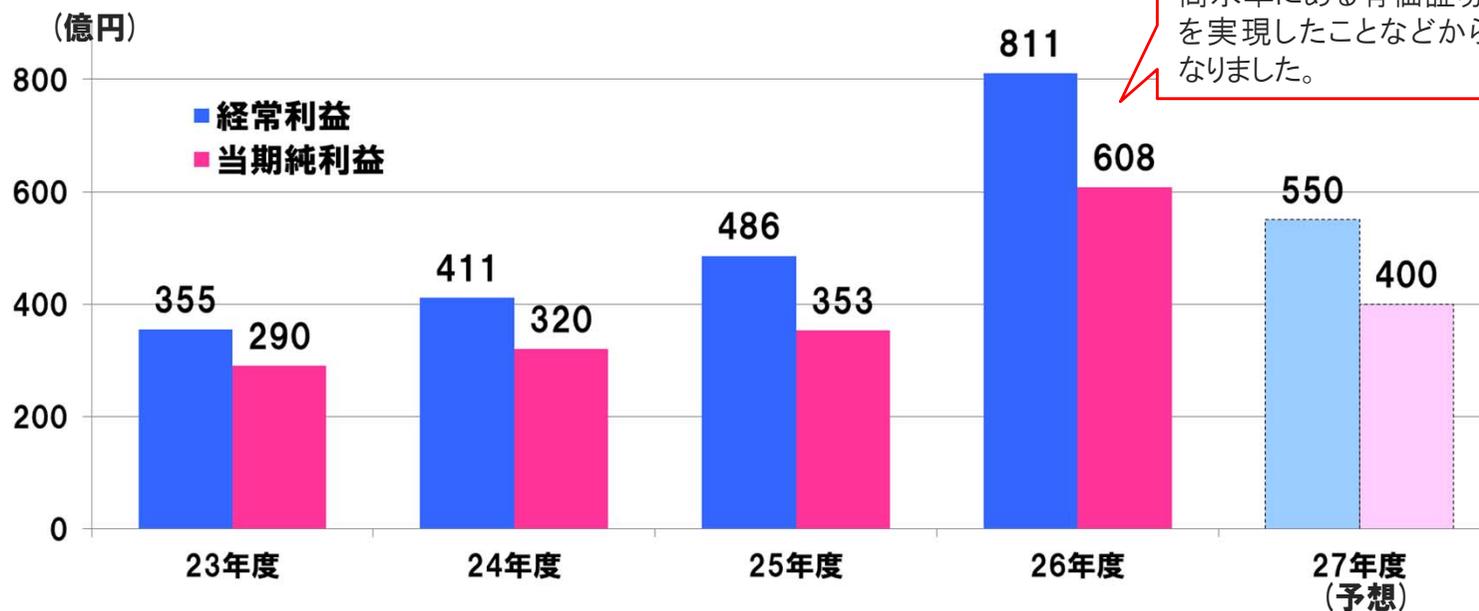
### 27年度第3四半期決算の概況(単体)

経常利益	473億円		
純利益	362億円		
有価証券の評価差額合計 (満期保有を含む)	<table border="1"> <tr> <td>含み益</td> <td>6,875億円</td> </tr> </table>	含み益	6,875億円
含み益	6,875億円		



### 27年度通期の業績予想(単体)

経常利益	550億円
当期純利益	400億円

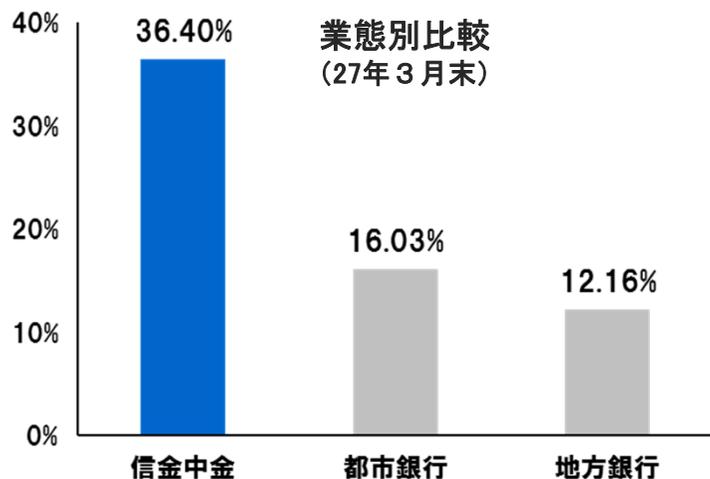


26年度は、自己資本の充実を図るべく、高水準にある有価証券の含み益の一部を実現したことなどから、過去最高益となりました。

# 信金中金の経営指標

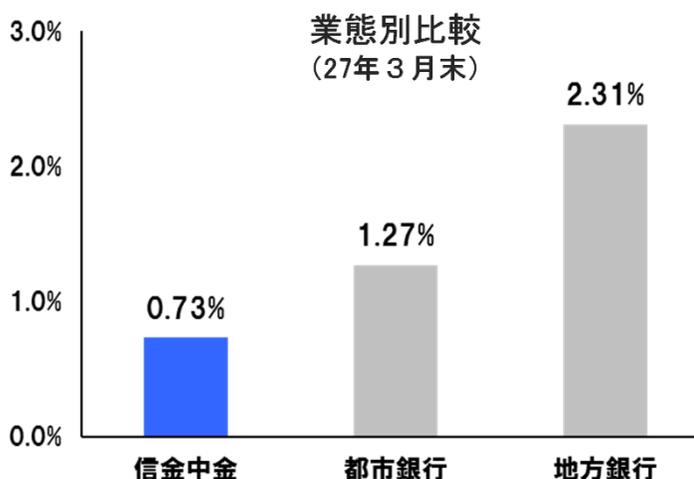
健全性

連結自己資本比率 **42.57%**  
(国内基準) (27年9月末)



(※) 都市銀行は5行、地方銀行は64行の平均  
(出所) 各行ディスクロージャー資料

不良債権比率 **0.53%**  
(27年9月末)



(※) 不良債権比率=リスク管理債権/貸出金  
(出所) 全国銀行協会「全国銀行平成26年度決算(単体)」

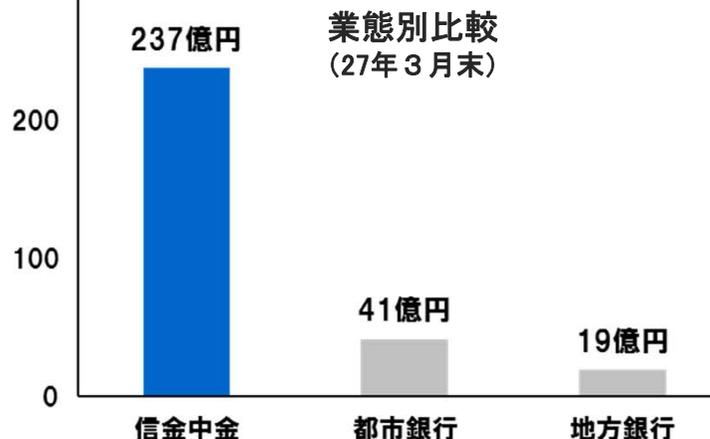
格付の状況  
(28年1月末)

格付会社	長期格付 (アウトルック)
ムーディーズ (Moody's)	<b>A 1</b> (安定的)
スタンダード& プアーズ (S & P)	<b>A</b> (安定的)
格付投資 情報センター (R & I)	<b>A +</b> (ポジティブ)
日本格付研究所 (JCR)	<b>AA</b> (安定的)

(※) 格付を示す記号は、それぞれの格付会社の定義によるものです。

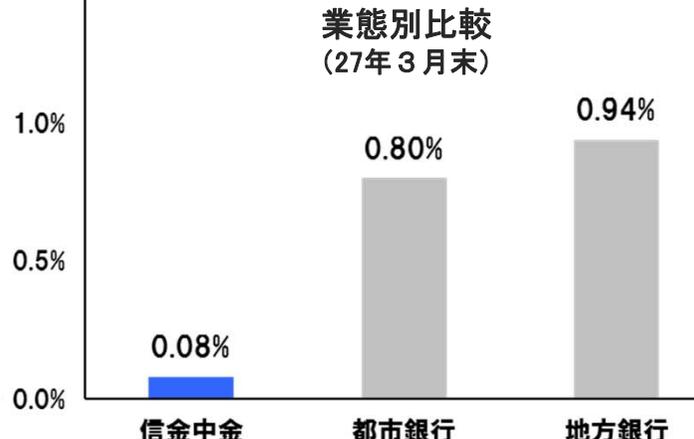
効率性

一人当たり資金量 **247億円**  
(27年9月末)



(※) 資金量は預金、譲渡性預金、債券の合計  
(出所) 全国銀行協会「全国銀行財務諸表分析」

経費率 **0.08%**  
(27年9月末)



(※) 経費率=経費/預金等平残  
(出所) 全国銀行協会「全国銀行財務諸表分析」

# VI. 信金中金の優先出資

---

# 優先出資とは① (Q&A)

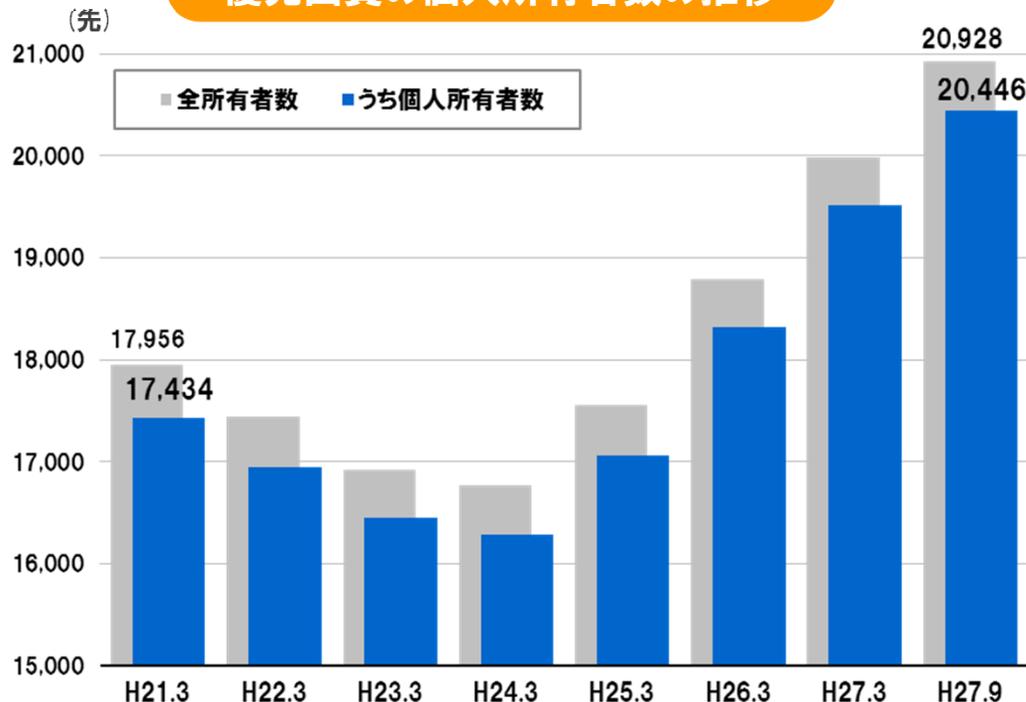
## Q. "優先出資"とは、どういうものですか？

A. "優先出資"とは、協同組織金融機関が自己資本の充実をはかるために、会員(信用金庫)からの普通出資のほかに、会員外からも出資を募るために発行する有価証券です。議決権を有しませんが、それ以外は、基本的に株式と同様です。

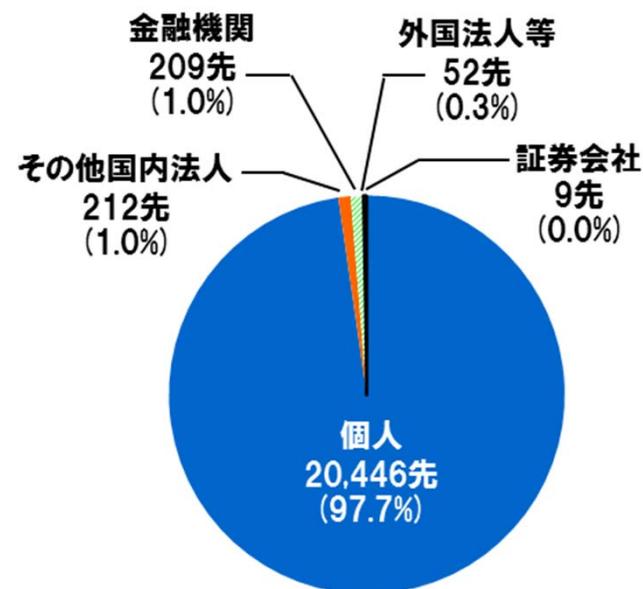
## Q. "優先出資"はどのように売買するのですか？

A. 株式と同じように、東京証券取引所の取引時間中はいつでも、証券会社の窓口やネット証券を通じて売買することができます。売買単位は1口です。

優先出資の個人所有者数の推移



出資者数:計20,928先



(注) 27年9月末

# 優先出資とは② (Q&A)

## Q. 価格を知りたいのですが、どこで分かりますか？

A. 優先出資の価格は、新聞の株価欄のほか、ヤフーファイナンスなどの株価検索サイトや信金中金のホームページなどで確認できます。証券コードは「 8421 」です。

新聞の株価欄(イメージ)

情報・通信													
*****	450	460	440	440	△4	3.2	*****	450	460	440	440	△4	3.2
*****	1200	1300	1250	1270	▲10	228.4	*****	1200	1300	1250	1270	▲10	228.4
*****	450	460	440	440	▲5	786	*****	450	460	440	440	▲5	786
*****	1200	1300	1250	1270	△20	109.7	<b>優先出資証券</b>						
*****	450	460	440	440	△4	3.2	*****	450	460	440	440	△4	3.2
*****	1200	1300	1250	1270	▲10	3.2	*****	1200	1300	1250	1270	▲10	3.2
<b>信金中金</b>													
*****	2240	2248	2238	2242	△2	258	*****	2240	2248	2238	2242	△2	258



<b>8421</b>	<b>株価検索</b>
-------------	-------------

## Q. 配当や優待制度について教えてください。

A. 年1回、3月末に配当を実施しています。  
また、中間配当はありませんが、23年度から9月末に優待制度を実施しています。

## Q. 優先出資を売買する場合の手数料や税金はどうなっていますか？

A. 優先出資を売買する場合、購入対価のほか、税金や各証券会社所定の売買手数料が発生します。また、優先出資の配当に関する税金は、株式と同様の証券税制が適用されます。

## Q. 優先出資は「NISA(少額投資非課税制度)」の対象になりますか？

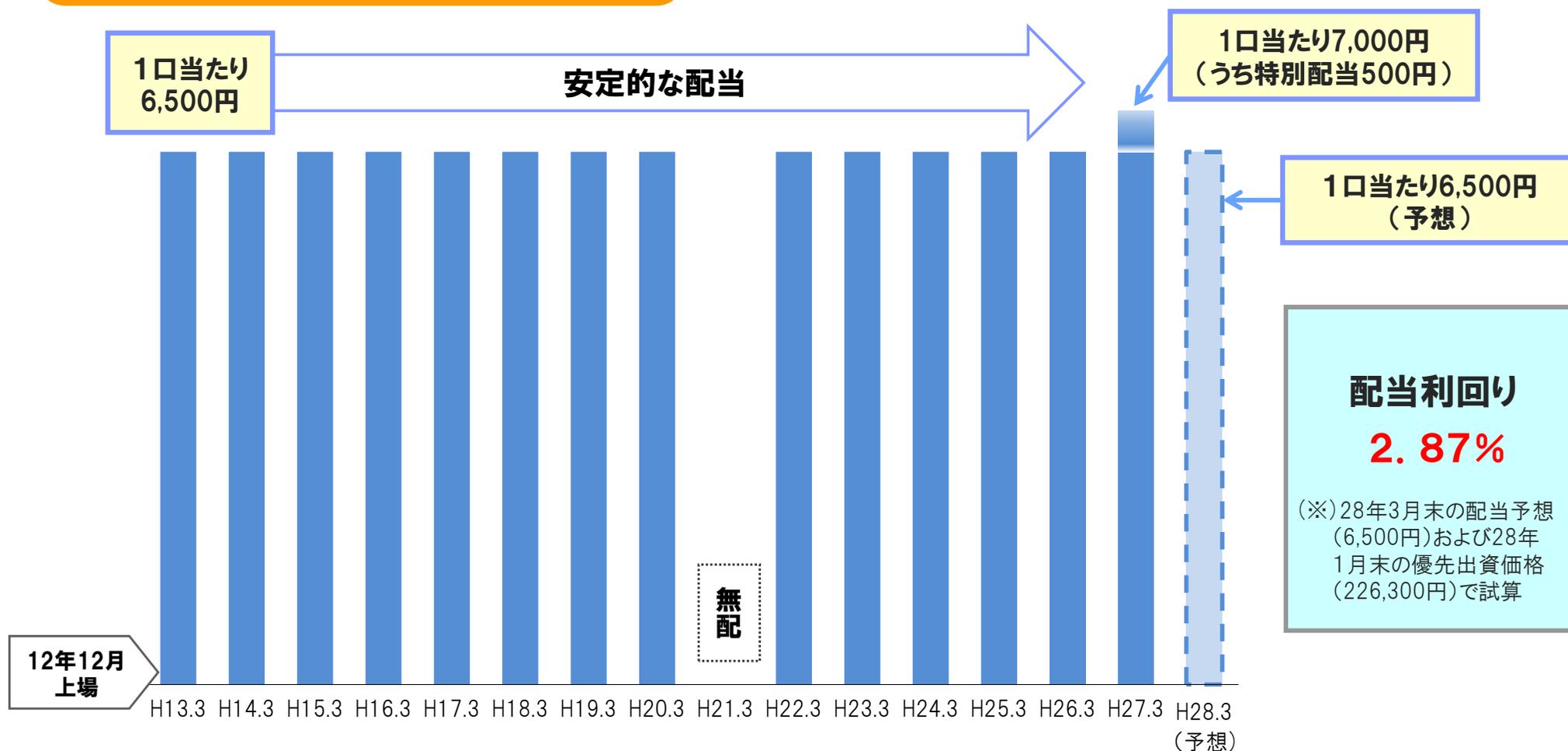
A. 対象になります。詳細につきましては、お取引をされる証券会社にお問い合わせください。

# 優先出資の配当

## 信金中金の 基本方針

健全経営の確保の観点から内部留保の充実につとめつつ、将来にわたり安定的な配当を実施することを基本方針としています。

## 1口当たり優先出資配当の推移



(注) 20年3月期以前の配当は、21年7月末を基準に実施した優先出資分割を考慮し、分割割合にもとづき再計算しています。

# 優待制度のご案内

## 優待制度の内容

＜対象となる方＞

毎年9月30日現在の優先出資者名簿に記載または記録された1口以上を保有する優先出資者の皆さま

＜優待内容＞

保有口数に応じて、オリジナルグッズやグルメカタログ(全国の信用金庫取引先が取り扱う特産品)を贈呈します。

## 27年度の優待内容

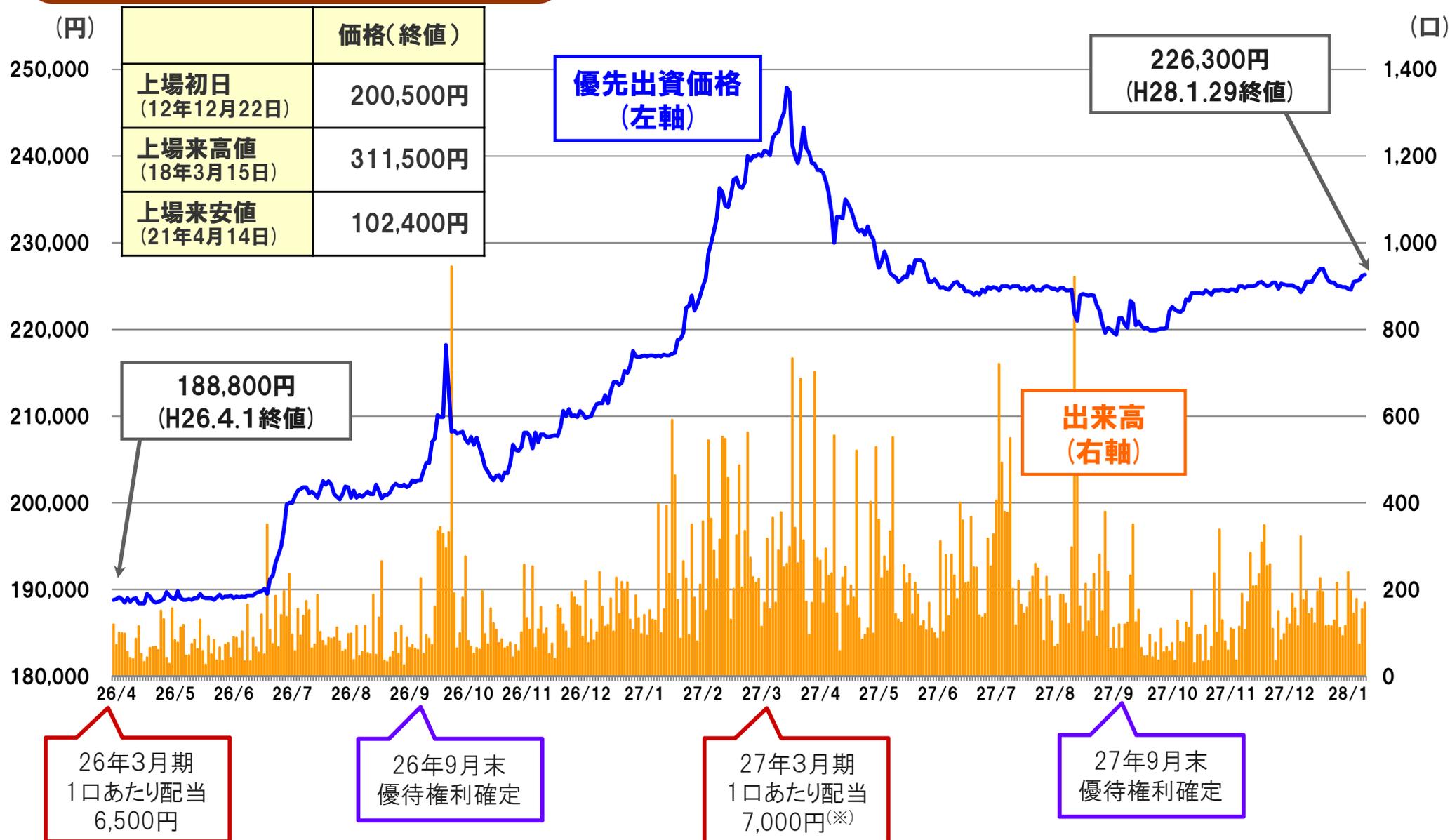
保有口数	1口以上3口未満	3口以上10口未満	10口以上
優待品	優先出資者限定オリジナルグッズ 《会津塗銘々皿と和フォーク2客組セット》	3,000円相当のグルメカタログ それぞれ約70商品の中からお好みのものをお選びいただけます。	6,000円相当のグルメカタログ



(※) グルメカタログ掲載の全国特産品に代えて、東日本大震災で親を亡くした子どもたちを支援している「あしなが育英会」への寄付の選択もできます。

# 最近の優先出資価格と出来高の推移

26年4月 ~ 28年1月



(※) 特別配当500円を含む